



●甲府やまなみクラブ会長主題：千里の道も一歩から Part2

～広く仲間を募り、ともに歩みを進め、交流の輪を広げましょう～ 米山 俊彦

●あずさ部長主題：垣根を低くし、活発な活動を 山口 直樹（東京武蔵野多摩）

●東日本区理事主題：ワイズのらしさ再発見 山下 真（十勝）

●アジア太平洋地域会長主題：信念と愛を持って行動しよう 田上 正（熊本むさし）

●国際会長主題：信念、愛、行動 エドワード・オン（シンガポール）



甲府やまなみ  
ワイズメンズクラブ  
2026年4月  
No.43

●今月の強調目標  
Week 4 Waste  
RBM

●今月のことば

「鶏口(けいこう)となるも牛後(ぎゅうご)となるなかれ」

蘇 秦（戦国策-韓策）より 米山 俊彦 君 選

今月の例会案内（第43回）

●日時：2026年4月12日（日）  
11:00～14:00

●会場：甲府駅北口よっちゃばれ広場  
生そば・きり

1.清掃活動(小雨決行)

11:00 藤村記念館前集合  
よっちゃばれ広場周辺のゴミ拾い  
持ち物:軍手・トンク・ビニール袋

2.例会 生そば・きり

- ・開会挨拶 米山 俊彦 会長
- ・今月のことば 米山 俊彦 君
- ・ワイズランチ
- ・諸報告、今後の予定等協議
- ・ハッピーバースデー&アニバーサリー
- ・閉会挨拶 米山 俊彦 会長

Photo  
of  
monthly



【3月22日(日) やまなみ農園ジャガイモ植え付け】

3月のデータ

会員数:12名 例会出席:メン6名、ゲスト2名  
例会出席率:64% メーキャップ:渡邊  
修正出席率:73%

ハッピーバースデー

該当者なし

アニバーサリー

遠藤 恭範・友美 (4/4)

▼今月のことば▼

米山 俊彦

私がこのことばを知ったのは、50年以上も前の4月、桜が見頃の時期で、学生向けの月刊誌に掲載されていたのがきっかけでした。以来、桜の季節になると不思議に思い出されることばです。

このことばは、古代中国の書物である「戦国策」が由来で、「大きな組織に入ってその末端として使われるよりも、小さな組織の頂点になれ」という事を意味します。強い勢力のある者に従うよりも、小さくても独立してその頭になれという事です。

4月を迎え、入学や就職など、新たなステージへ歩み出す人達にこのことばを贈ります。

※『戦国策』（せんごくさく）は、中国戦国時代の遊説の士の言説、国策、献策、その他の逸話を国別に分類し、編集した書物（全33篇）。前漢の劉向の編。「戦国時代」という語はこの書に由来する。

## ● 甲府クラブとの3月合同例会 ●

3月10日(火)、甲府クラブ、やまなみクラブの合同例会が甲府クラブの担当で山梨YMCAにて開催されました。

冒頭、甲府クラブのピーター・マウントフォード会長の呼び掛けで、翌日(3月11日)が東日本大震災発生の日なので、犠牲になられた方々へ黙祷を捧げました。続いて、自称「部長勝手訪問」をされた山口直樹あずさ部部長の挨拶では、今年の東日本区大会が被災地石巻で開催されるので、大勢で参加しましょうと呼び掛けがありました。

ワイズディナーのお弁当を戴いた後の卓話では、NPO法人「山梨・人ねっこアートワーク」の事務局長であり、ご本人も現代アート作家として活動する浅川洋(よう)様から、「創ること、生きること」というテーマでお話を伺いました。

浅川さんのお母様が、ピーター会長の奥様であるホスピス医の内藤いづみ先生に看取っていただいたという縁で今回の卓話になりました。



【甲府クラブ・ピーター会長】



【卓話講師・浅川洋さん】

初めに、浅川さんの創作活動の一端として、福島第一原発事故をテーマに、避難で不在になった家々の電話番号を並べるという作品の紹介がありました。「山梨・人ねっこアートワーク」は障がいのある方々の美術作品を通して社会と関わる場を提供するというもので、2000年に活動を始めました。毎年県立美術館での展覧会をはじめ、街中のカフェや病院での展示なども行なっています。



浅川さんは、美大を卒業後30歳の時に帰郷し、県立あけぼの支援学校(肢体不自由特別支援学校)で美術教師をした経験から、障がいのある方々の創作活動に関心を持つようになったとのこと。お話の中で、実例として重いダウン症のAさんの作品(作品集も配布された)を紹介されましたが、Aさんは健常児と障がい児が共に過ごす山梨YMCAの統合キャンプ(現在のふくろうキャンプ)に参加していた経験があるそうで、山梨YMCAの地道な活動が広く地域社会に浸透していると感じました。会場には、Aさんのみならず他の方々の作品の一部も展示され、実際に鑑賞することができました。

その後の諸報告の時間では、YMCAから先日行われたピンクシャツデーの報告と、5月23日に開催されるチャリティーランに向けた実行委員会の案内がありました。最後に、米山会長の「次年度も合同例会を続けましょう」と言う挨拶と閉会点鐘で終了しました。出席者(敬称略)、やまなみメン:米山・松本・大澤・遠藤(恭)・仙洞田・田草川、甲府クラブメン:12人、メネット:3人、ビジター:山口直樹(東京武蔵野多摩)、平賀佳雅(山梨YMCA) ゲスト:浅川洋、計24人 (報告・仙洞田安宏)



【甲府やまなみ・米山会長】

## ▼ あずさ部臨時評議会 ▼

3月16日(月)午後7時から、あずさ部の臨時評議会がZOOM形式で行われました。

議案は、第1号議案「東京西クラブ、東京武蔵野多摩クラブ、東京たんぼぼクラブ合併の件」と第2号議案「あずさ部CS・Yサ事業助成金の件」の二つでした。

1号議案の3クラブは、かねてより合同例会を実施してきた中で、クラブとしては一緒になるほうがそれぞれの持っている特徴を生かせるとの結論に達し、本年7月1日に合併(合流)することを3クラブの会長及びクラブの主要メンバー等で合意したとのことです。

2号議案は、甲府21クラブの第8回および第9回ペーকারコンサートに70,000円、富士五湖クラブの第15回フライングディスク大会in北麓に90,000円、そし



て当クラブのやまなしグローバルフェスタ2025に40,000円と、山梨の3クラブに助成が決まりました。当クラブにとって初めての助成金です。

ZOOM出席者は議決権者30名、委任状提出者12名、やまなみからは仙洞田書記と米山が出席しました。  
(報告・米山俊彦)

## ♣ やまなみ農園だより ♣

いよいよ今年の農作業シーズンの到来です。3月8日(日)、ジャガイモの畝作りをしました。参加者:米山・渡邊・仙洞田・ピーター(甲府クラブ)。

数日後、近くの種苗店でキタアカリの種芋を120個弱購入、二つに切り分けて3月22日(日)満を持して植え付け作業をしました。豊作間違いなしでしょう。参加者:米山・仙洞田・松本



農作業後の“いっぷく”も楽しいものです。社会問題からワイズの話まで談笑しています。(松本公夫)

## 役員会報告

- ▼日時:3月25日(水) 18:30~19:45
- ▼場所:山梨YMCA
- ▼出席者:米山・松本・渡邊・仙洞田
- ▼報告事項
  - ✓3月例会(3/10甲府クラブとの合同例会)とあずさ部臨時評議会(3/16)、やまなみ農園の報告
  - ✓3/19、チャリティーランの実行委員会が開かれ、松本さんが実行委員長に選出された。
- ▼協議・確認事項
  - ✓4月例会(4/12)について…Week 4 Wasteへの参加として、甲府駅北口広場と周辺のゴミ拾い、その後近くの蕎麦店で昼食例会
  - ✓5月と6月例会について…2~3の卓話候補が挙がり、講師に打診の上、調整する。
  - ✓次年度の計画について…残念ながら次期会長研修会には出席できなかったが、4月下旬に第1回目の準備会合を持ち、次年度の活動について協議することにした。
  - ✓今後の予定について…
    - 4/11-あずさ部評議会-米山・仙洞田出席予定
    - 5/23-山梨YMCAチャリティーラン
    - 6/6~6/7-東日本区大会(石巻)
  - ✓その他…YMCAへの例会場の使用料支払いについて協議した。

(書記・仙洞田安宏)



山梨 YMCA 総主事  
中田 純子

「愛をもって心から尊敬しなさい。」

互いに平和に過ごしなさい」

陽光あたたかな希望の季節を迎え、2026年度が幕を開けました。本年度、山梨YMCAが活動の指針として掲げる聖句は、テサロニケの信徒への手紙一 5章13節にある「愛をもって心から尊敬しなさい。互いに平和に過ごしなさい。」です。

この聖句は、私たちが共に歩む上での極めて大切な姿勢を示しています。現代社会において「平和」を実現するためには、単に対立を避けるだけでなく、一歩踏み込んで相手を「愛をもって心から尊敬する」ことが不可欠です。相手の存在を尊び、その背景にある思いに耳を傾ける。その積み重ねこそが、真の平和を築く礎となると信じています。

山梨YMCAは本年度、この聖句を胸に、子どもからユース、そして地域の方々が互いを認め合い、安心

して集える「居場所」としての役割をさらに深めてまいります。特に、未来を担う若者たちが、自分とは異なる価値観を持つ他者を尊敬し、共に平和を創り出す「チェンジ・エージェント」へと成長できるよう、体験の場を広げていく所存です。

ワイズメンズクラブの皆様とのパートナーシップは、まさにこの聖句を体現するものです。長きにわたり、YMCAの働きを我事として支え、献身的に奉仕される皆様のお姿に、私たちは深い尊敬の念を抱いております。本年度も、皆様と共に汗を流し、対話を重ねる中で、この山梨の地に豊かな平和の種をまき続けていきたいと願っております。

新しい年度の始まりにあたり、この聖句を日々の指針とし、皆様と共に豊かな実りを目指して一歩ずつ歩んでまいります。この一年が皆様にとりまして、神様の豊かな祝福と平安に満ちたものとなりますようお祈り申し上げ、年度初めのご挨拶とさせていただきます。

## 埋め草通信

新クラブのネーミング



仙洞田安宏

3月16日に行われた、あずさ部の臨時評議会で、東京西、東京武蔵野多摩、東京たんぽぽの3クラブの合併が承認されました。合併後のクラブ名はまだ決まっていないようですが、その事で思い出したのが、15年ほど前に考察したクラブの名称についてです。詳細は省きますが、クラブの名称は以下のように分類ができるのではないかと、いうものです。

- ①都市名型
- ②地域名型
- ③方位・地理型
- ④由来型
- ⑤イメージ型

在京クラブを例にとれば、①は東京クラブ、②は東京江東・東京八王子・東京武蔵野多摩、③は東京ひがし・東京西、④は東京むかで、⑤は東京サンライズ・東京たんぽぽです。東京町田コスモスと東京多摩スマイルは②と⑤の複合型と言えるでしょう。当クラブの甲府やまなみはイメージ型と言えます。

“名は体を表す”と言いますが、クラブの名称にも言えるでしょう。今回の合併後のクラブ名は上記のどの型になるのか、それともどれにも当てはまらない新しいタイプの名称になるのか、今から楽しみにしています。余談ですが、甲府21クラブは、クラブ名に数字を当てた唯一のクラブです。また富士五湖クラブの名称は、国際協会の規定に抵触するのではないかと、当時話題になりました。

## ▼みずがきの家学習会▼

山梨YMCA史料室運営委員会では、山梨YMCAのユースの皆さんとともに、「みずがきの家学習会」という勉強会を行っています。6回目となる学習会が下記の通り開催されます。

- ・日時:2026年4月16日(木)18:30～
- ・場所:山梨YMCA 2階 キッズパラダイスルーム
- ・発題者:前島 誠さん(ボーイスカウト 甲府第5団)
- ・テーマ:ボーイスカウトと山梨YMCA

## ▼くらんくシネマ▼

メンバーの和田幸士さんが主宰する「くらんくシネマ」の4月のプログラムです。

- ・『1日1ドルで生活』 9日(木)・10日(金)・11日(土)  
9日・10日は19:30～ 11日は14:00～
- ・『パブリック・トラスト』 23日(木)・24日(金)・25日(土)  
23日・24日は19:30～ 25日は14:00～
- ・鑑賞料:1,000円、土曜日はシネマランチもあります。
- ・会場:南アルプス市荊沢330-1 和田電気商会内
- ・問い合わせ:090-2242-0036 和田

## ▼これからの予定▼

- ✓4月10日(金) チャリティーラン実行委員会(山梨Y)
- ✓4月18日(土) あずさの集い(あずさ部評議会)  
高尾の森わくわくビレッジ
- ✓5月 1日(金) チャリティーラン実行委員会(山梨Y)
- ✓5月13日(水) 5月例会
- ✓5月15日(金) チャリティーラン実行委員会(山梨Y)
- ✓5月23日(土) 第28回山梨YMCAインターナショナル  
・チャリティーラン(小瀬スポーツ公園)